

人間関係とコミュニケーション

問題 3 ラポール形成の初期段階のかかわりとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の感情に関心を持つ。
- 2 利用者の家庭環境を詳しく聞く。
- 3 介護福祉職が詳しく自己紹介をする。
- 4 黙って聴くことに徹する。
- 5 「なぜ」で始まる質問を繰り返す。

問題 4 Aさん(85歳, 男性)は, 介護予防通所介護(デイサービス)を利用し始めた。重度の加齢性難聴(presbycusis)がある。これまで補聴器を使った経験はない。コミュニケーション意欲は高く, 介護福祉職とやり取りすることを好む。認知症(dementia)はない。

介護福祉職がAさんと日常のやり取りを始めるときの, コミュニケーション方法として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 Aさんはイラストを多用したコミュニケーションノートを使う。
- 2 Aさんは挿耳型補聴器を1日じゅう使う。
- 3 Aさんも介護福祉職も五十音表の文字盤を使う。
- 4 Aさんは話し, 介護福祉職は筆談と併せて発話も行う。
- 5 Aさんは携帯用会話補助装置を使い, 介護福祉職は話す。